

整理番号	HT25173	分野	自然、生物	(キーワード)世界文化遺産,森林,シカ
------	---------	----	-------	---------------------

## 大阪産業大学

### 世界文化遺産の森を未来につなぐ！ PART II 春日山原始林でフィールドワークしよう

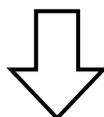
先生(代表者)	前迫 ゆり(まえさこ ゆり)人間環境学部・教授			
自己紹介	自然に関心をもつ高校生のみなさま こんにちは。日本を代表する世界遺産「春日山原始林」で、照葉樹林とニホンジカの関係について調査をし、「森の未来」を考えたいと思います。楽しいフィールド科学の世界を体験してください。			
開催日時・ 主な募集対象	平成25年10月6日(日)	(対象)	高校生	(人数) 10名
集合場所・時間	大阪産業大学または近鉄奈良駅前		(集合時間)	9時(大学)・9時45分(駅)
開催会場 (集合場所)	春日山原始林および大阪産業大学人間環境学部 住所:〒630-8212 奈良市春日野町 (春日山原始林) 〒574-8530 大阪府大東市中垣内 3-1-1(大阪産業大学)			
<b>内 容</b>				
<p>本プログラムは、「生態学」の視点から、「照葉樹林, ニホンジカ, 世界遺産, 保全, 文化」をキーワードに、フィールド科学の世界を楽しんでいただくことをねらいとして構成されています。</p> <p>フィールドを実施する春日山原始林は、長い時間のなかで育まれた魅力的な原生林です。一般には立ち入ることができない照葉樹林を歩きながら、フィールドワークを通して照葉樹林の未来について考えたいと思います。プログラムは、1)世界文化遺産に指定されている春日山原始林の調査 2)森林を未来に継承するために何をなすべきか。防鹿柵実験区の観察 3)デジタルカメラで森林を撮影後、みなさんが撮影した写真をみながら意見交換！「森とシカの未来」をテーマに地域生態系についていっしょに考えましょう。</p>				
<b>スケジュール</b>			<b>持 ち 物</b>	
9:00 受付(大阪産業大学 16号館 1階ロビー集合)			タオル	
9:15 大学出発(途中、近鉄奈良駅で集合している高校生が乗車) 車中で開講式、あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明			筆記用具	
10:00-12:00 春日大社～照葉樹林を歩く シカ防鹿柵調査区の観察			<b>特 記 事 項</b>	
12:00-12:30 森で昼食			虫除けスプレーなどはもっていきます。長袖、長ズボン、歩きやすいくつ、帽子を着用してください。	
12:30-14:00 若草山山頂から原始林を観察、				
14:00-14:45 バスで大学に向かう				
14:45-15:45 クッキータイム 森の話をしよう:参加者のプレゼンテーション				
15:45-16:00 修了式(アンケート記入、未来博士号授与)				
16:00 終了、解散				

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	大阪産業大学・産業研究所事務室 笠谷 千寿(かさに ちず)
住所：	〒574-8530 大阪府大東市中垣内3丁目1番1号
TEL 番号：	072-875-3001(代表) 内線2816
FAX 番号：	072-875-6551
E-mail：	kasatani@cnt.osaka-sandai.ac.jp
申込締切日：	平成25年9月27日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
前迫 ゆり	H23-25	基盤研究(C)	23510300	長期的シカ生息域における照葉樹林の生物多様性再生と外来種拡散に関する研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。